

# “未来へのバイオ技術”勉強会

## データ駆動型医学研究

ライフサイエンス・臨床医学分野では、データ駆動型の研究開発の推進が重要とされている中で、細胞分子研究、AI創薬といった各々の視点からの取組みについて紹介する。また、それぞれの研究成果を活用した遺伝子機能解析プラットフォーム開発の事例を紹介する。

**日時：2020年12月21日（月） 14:00～15:30**

**セミナー形式：Zoom配信（定員90名）**

**主催：（一財）バイオインダストリー協会**

**協賛：（公社）日本生物工学会 後援：（公社）日本農芸化学会（いずれも予定）**

**14:00～14:30 「肝臓における細胞分子研究のいま」**

**金子 周一氏（金沢大学附属病院消化器内科教授、金沢大学医薬保健研究域医学系教授）**

**14:35～14:45**

**「固相トランスフェクション技術を応用した遺伝子機能解析プラットフォーム」**

**齋藤 優子氏（（株）サイトパスファインダー 研究部 主席研究員）**

**14:50～15:30**

**「ディープラーニングによるネットワーク埋め込み型創薬」**

**田中 博氏（東京医科歯科大学名誉教授、次世代生命医学研究所所長、東北大特任教授兼任）**

【JBA会員、協賛・後援団体会員限定】  
Zoom参加：JBAホームページよりお申し込みください。  
締切：2020年12月16日（水）  
お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会  
（担当：矢田、岸本）